

🎵 曲目解説 🎵

星のきらめくこの夜に

合唱に関わる人が必ずと言っていいほどお世話になる楽譜屋さん、たとえば、京都の「パナムジカ」。その35周年の記念企画が「一緒につくるクリスマスの歌」でした。私、栗原寛があえて空白を設けた詩を書き、言葉と曲の公募を経て、最後に田中達也さんが編曲、そして出版。1年がかりでこの曲が誕生しました。混声版・男声版もあり、編成が違うバージョンも同時に演奏できるので、いつの日かグリーの皆様とも一緒にできたらいいな、なんて夢んでいます。今日の演奏は、(日本で一番早い!)クリスマス・ソングかもしれません。

恋するとき、夢みるとき

この組曲が、上智女声OGのために鈴木与志一先生の選んでくださった、最後の曲となってしまいました。作曲の名田綾子さんは「みなづきみのりさんの優しく語りかける言葉にのせて、若い女の子の恋や夢、心のときめきや揺らぎを音にした、私にとって愛おしい6曲「恋のときめき～涙～夢みる明日へ、とゆるやかなストーリー性を持たせています」と語っています。さて今日はこの曲からどのような「女の子」が飛び出してくるのでしょうか。どうぞお楽しみに。と言いつつ、僕も楽しみにしているひとりです。

栗原 寛

星のきらめくこの夜に / 栗原 寛

聖なる樹 ひかりを はなつ 胸のなか あかりが ともる	街路樹が ひかりを まとう つなぐ手に ぬくもり やどる
まぶたのうら うかぶ思い出	見あげる空 冴えわたる月
星のきらめく この夜に 天使の声がきこえる 遠い空から おりてきたの ひかりのせかい 一緒にいこう	瞳かがやく この夜に やさしい歌がきこえる この空の下 生きているの ながれるなみだ 希望にかえて
あなたのもとへ わたしのもとへ 愛を つたえに 夢を とどけに	ひとりのために みんなのために こころ つたえて おもい とどけて

恋するとき、夢みるとき / みなづきみのり

1.花 春風吹いて 恋の花咲いた 恋の花は夢の花 胸の扉を開け放したら あなたの瞳が日差しのように飛び込んだ	2.魔法をかけたい 指を鳴らしてみた 魔法をかけられないかと思 口笛を吹いてみた 世界が急に動きださないかと思 あなたのそばで 魔法をかけたい あなたにも 私にも 微笑み溢れる魔法を ウィンクしながらかけられる魔法を あなたが振り向いてくれるように 私がもう少しだけ勇気出せるように そして 世界が少し楽しくなるように
あなたは見つけてくれるかな 私の胸の中 慎ましい気持ちの蕾が解けて 小さな花咲いている 風に揺れて 呼んでいるのよ あなたのことを 日差しを受けて 待っているのよ あなたに見つけられるのを	

上智大学グリークラブOB合唱団の皆様、演奏会開催おめでとうございます。今回も賛助ステージに参加させていただきありがとうございます。

私たちは、指揮者鈴木与志一先生に1998年1月より24年にわたりご指導を受けてきました。本日歌う「恋するとき、夢みるとき」は鈴木先生が生前選んでくださった最後の曲です。昨年秋より栗原先生からご指導いただいております。今日は栗原先生作詞の曲も歌います。二名の指揮者、多くの先生方のおかげで今日のステージを迎えることができました。コロナ禍以降、協力しながら活動を続けてきました。皆様に感謝し、心を込めて歌います。

メンバー

ソプラノ

伊尾喜玲子
荊木 敏子
碓井 有子
小野 哲子
葛城 敦子
鎌田久美子
高橋 洋子
竹澤 純子
田中砂夕美
辻 紘子
津村 節子
松本 昭子
吉田 珠美

メゾソプラノ

上松 康子
菅野 晶子
佐々木 恵
高橋ひさ子
中島可奈子
逸見 智子
松村さち子
南谷 雅恵

アルト

大西 和子
高縁 啓子
佐野 春江
土谷 宏子
藤井 公子
三武 桂子
渡部 典子

ヴォイストレーナー

田口佳代子
団内指揮者
上松 康子



3.今日も誰かが泣いたかな

今日も誰かが泣いたかな
柱に凭れて泣いたかな
机に伏して泣いたかな
枕を抱いて泣いたかな

今日も誰かが泣いたかな
校庭の隅で泣いたかな
ブランコ乗りながら泣いたかな
膝を抱えて泣いたかな

流した涙はどこへゆく
遠い遠い空の上

流した涙は何になる
雨降りあとのあの虹に

るるる

4.悲しみ

悲しみに形があるとしたら
それは洋ナシのような形をしている
どんより長く
下のほうが膨らんでいる

忘れられたように
放置されていたように
悲しみの影が伸びる

5.雨の湊の子守唄

おやすみなさい
雨の湊は夢見てる
たくさんの小船を繋ぎとめ
明日の物語をまわっている
月の影が伸びている
静かに寄せる波の上

おやすみなさい
雨の湊は歌ってる
愉快な雨音聞きながら
明日の地図を広げている
星の光が揺れている
静かに寄せる波の上

6.ひとりぼっちも悪くない

窓を開けると
星空が降り注ぐ
私を見つめているのは誰
夜空はまるで思い出注ぐグラス
私だって寂しいときがあるけど
一人ぼっちも悪くない
誰にも邪魔されない私の人生だから
ほら、私のためにオリオン座が輝いている
明日はまた新しい風が吹く

扉閉めると
部屋の灯りが私を照らす
私を見つめているのは誰
灯りはまるで心にともったキャンドル
私だって寂しいときがあるけど
一人ぼっちも悪くない
誰にも邪魔されない私の人生だから
ほら、私のために誰かが語り掛けている
明日はまた新しい歌が生まれる

あしたは
髪を切りに行こう
あしたは
川辺を歩いてみよう
あしたは
一番星を見つけよう
一人ぼっちも悪くない
ゆっくり自分を感じていよう
一人ぼっちも悪くない
ゆっくり何かを探してみよう

※下線部は付曲されていません。

第3ステージ イタリア愛唱歌集

2017年7月7日、上智大学グリークラブ現役とOB合唱団は、イタリアの男声合唱団 Coro Brianza(コーロ・ブリアンツァ)を迎えて東京四谷の聖イグナチオ教会主聖堂で開催された日伊国交 150 周年記念コンサートに参加しました。

メンバーの人数や年齢構成が似ている彼らのサウンドやパフォーマンスは大いに刺激的で、我々も自分達で演奏してみたいと思ひ立ち、楽譜を提供いただき歌い始めました。彼らのレパートリーから本日は 6 曲演奏いたします。それぞれの曲の魅力が少しでも客席の皆様へ伝わり、お楽しみいただけましたら幸いです。

ご厚意で楽譜を提供いただきました Coro Brianza の皆様、仲介して下さいました声楽家の遠藤久美子先生、稲垣俊也先生に心より感謝申し上げます。

🌀 曲目解説 🌀

Signore Delle Cime(峰の主)

登山中に亡くなった友人に捧げる祈りの歌。1958 年、作曲者 23 歳の時の作品です。
「天の神様、峰の主、そして雪の女神 聖母マリア様、友が天国へ召されますよう、山へ解き放たれますように。」
オリジナルは八長調の混声合唱ですが、本日はト長調に移調して演奏いたします。

Dove(何処に)

山々を包む 4 月の遅い雪の中、幼い日々を思いを馳せる。
「私やあなたの ” 生き生きと好奇心にあふれた子供の頃の足跡 ” は、” 何処にあるのか ” そして ” 何処にとどめようか ”
物思いに耽るかのよう終始へ短調ですが、沈潜せず思いの飛翔を見せます。

Nanneddu Meu(私のジョバンニーノ)

イタリア半島西方の地中海に位置する島、サルデーニャの古典的伝統的な歌としてよく知られた作品。
詩は、1800 年代中頃、詩人 Peppino Mereu(ベッピーノ・メレウ)によってサルデーニャ語で書かれたもの。友人(ジョバンニ)への手紙という形式で社会的下層の人々の悲惨さや抑圧の状態を非難する。音楽はコール&レスポンス形式でト長調から転調を繰り返しながら進んでゆきます。「私のジョバンニーノ、世界はこういうものだ。昔のことはもう戻ってこない。私たちは悪名高き独裁と食糧不足の時代にいます。」

Fratello sole, sorella luna(ブラザーサン、シスタームーン)

2019 年 6 月 15 日に死去したフランコ・ゼフィレリ監督による 1972 年のイタリア・イギリスの合作映画「ブラザーサン、シスタームーン」。アッシジの聖フランチェスコの半生を描いた青春映画の主題歌をコーロ・ブリアンツァの常任指揮者ファビオ・トゥリウツィ氏による編曲で、イタリア語の歌詞にてお送りします。
「慎み深い愛、孤独でないと感じることの素晴らしさ。母なる大地、太陽、星々、植物、火、澄んだ空気や水…私たちの周りに豊かに光り輝く計り知れない生命の一部でもある。」

La casa(家)

最愛の人をなくして一人残された者の孤独と悲しみ。
「私の家にはもう太陽がない。たくさんの方が慰めに会いに来てくれたけれど、思い出は美しいけれど、私はひとり。」
痛切なソロから始まり、深い悲しみを湛えたコーラスが応えた後、ある種の激しさを伴って美しさが語られます。
冒頭部の再現を経て、空っぽになった「家」に悲しみと思い出がこみ上げ、満ち満ちてくるように曲は閉じられます。

Bènia Calastoria(ベニアの物語)

ベニアは生まれ育った溪谷を離れ、ベルギーに移住して炭鉱で働き、年老いて故郷に戻ってきました。
「戻ってきた。これからずっと。父と暮らした谷に。」
その故郷は、すっかり変わってしまっていました。
繊細な懐かしい気持ちから、やがてベニアの感情が爆発してゆきます。
「しかし、見てみる。この谷を。相対する山を。」

〈Coro Brianza(コーロ・ブリアンツァ)〉

1968 年ミラノ北部ミッサーリア市を中心に、古典的な「山の歌」を愛好する仲間達で結成されて以降、レパートリーを広げ、近年ではフェスティバル、コンクールなどにも参加してイタリアのみならずヨーロッパ中で活躍中。
また 2015 年に開催されたミラノ万博では、開会式および閉会式に出演し、その様子は TV 中継された。
これまで 4 枚の CD を録音。常任指揮者はファビオ・トゥリウツィが務める。
<http://www.corobrianza.it/>

第4ステージ 無伴奏男声合唱による日本名歌集 「ノスタルジア」

信長貴富氏が「ノスタルジア」を最初に編曲したのが 1998 年で混声合唱、女声合唱であった。
翌 1999 年に男声版が編曲されてすでに四半世紀も経ち、永い間合唱人に愛唱されてきた。いずれも原曲は我が国の名曲中の名曲であることは異論のないところだと思われる。

今まで歌いなれ聞きなれた曲ではあるが、無伴奏ということもあり、編曲者は「原曲の魅力を保存しつつ適度な意外性を加味し、印象的な作品にすること」と編曲の意図を述べている。

男声版は 10 曲あるが、本日はそのうち 6 曲を演奏する。原曲の良さが表現できれば幸いです。

🌀 曲目解説 🌀

花 武島羽衣 作詩 瀧廉太郎 作曲

瀧廉太郎作曲の組歌「四季」の 1 曲目(春)として作曲された。(東くめ作詩「納涼」；夏、瀧廉太郎作詩「月」；秋、中村秋香作詩「雪」；冬)の四部作。
作曲家自身出版譜の序に「明治の当時は西洋音楽は多くはなってきたが、ほとんどが学校唱歌で、より程度の高きものは極めて少ない。より高尚のものは西洋の歌曲に日本語を割り振ったものばかりである」と嘆いている。そのためこの組歌は日本歌曲の第一号という認識で作曲したと述べている。すなわちこの曲は唱歌でなく歌曲・合唱曲として作曲した。

この道 北原白秋 作詩 山田耕筰 作曲

北原白秋が大正 14 年に仲間と樺太・北海道を旅行した思い出に、母親の思い出が重ねられている。アカシアに時計台、山査子の花。冷涼な北海道の情景と、幼い頃母の実家への行き帰りの風景が読み込まれた。山田耕筰は白秋の詩に曲をつけた名作を多く残している。日本語のイントネーションを大事にした曲作りで、「からたちの花」とあわせ代表作である。

箱根八里 鳥居 忱 作詩 瀧廉太郎 作曲

明治後期に中学唱歌の編集に際し、課題曲の詩として当時音楽学校教授の鳥居 忱から提示された詩であるが、李白の漢詩や中国故事を盛り込んだ当時としても極めて難解な詩で、作曲家泣かせであった。多くの作曲家がしり込みする中、学校出たての瀧廉太郎が「それでは私がやっつけましょう」と言って作曲し採用されたと言う。明治期の唱歌を代表する名作として現在まで歌い継がれてきた。
小田原宿から箱根宿までの四里と箱根宿から三島宿までの四里をあわせて八里。歌詞は 2 連で 1 番が昔の箱根、2 番が今の箱根の副題がつけられている。

砂山 北原白秋 作詩 中山晋平 作曲

北原白秋が大正 11 年 6 月に新潟市で行われた童謡音楽会に招聘された際、近隣の寄居浜海岸を散策した時の夕景に感動して作詩した。作曲は中山晋平。彼は師である本居長世が多くの名歌を発表していた雑誌「金の船」から作曲依頼があった時「自分は日本式の曲は作らぬ。」と言って断った経緯もあるが、この白秋の砂山は名曲のひとつであろう。

鉾をおさめて 時雨音羽 作詩 中山晋平 作曲

北海道利尻島出身の作詞家である時雨音羽が作った民謡詩「金扇(現；鉾をおさめて)」に中山晋平が作曲した。藤原歌劇団創始者のテノール藤原義江が歌ってヒットした。クラシックと大衆音楽の境界があまり明確でなかった時代の産物である。捕鯨船が仕事を終えて港を目指す一種の労働歌のような曲。編曲はあまり装飾をつけることなく、男らしく壮快な世界をまっすぐに表現している。

みかんの花咲く丘 加藤省吾 作詩 海沼 實 作曲

第二次世界大戦直後に生まれた日本を代表する童謡の名作。ラジオ番組の二元放送(東京/伊東)の企画だったが、放送日の前日になっても曲ができず、会場に向かう電車の中で作詞家と作曲家が力を合わせて仕上げた曲。童謡歌手川田正子が歌い全国に大反響を呼んだ。作詩は音楽雑誌の編集長でもあった作詞家の加藤省吾、作曲は戦時中も東京 NHK のスタジオに籠って童謡を流し続けた海沼 實だった。

プロフィール



常任指揮者 太田 務

広島県出身。関西学院グリークラブに所属、学生指揮者として活躍。

1993年、米・ニュージャージー州プリンストンのWestminster Choir Collegeで修士課程を優秀な成績で修了。同時に、全米名誉音楽家などのメンバーに選ばれる。再渡米しイリノイ州のUniversity of Illinois at Urbana-Champaignにて博士課程を2002年に修了。在学中、1997年にカリフォルニア州サンディエゴで開催された、アメリカ合唱指揮者協会主催の指揮者コンクールでファイナリストに選出される。合唱指揮を故北村協一、故Joseph Flummerfelt、Fred Stoltzfus、合唱史をAllen Crowell、Chester Alwes、声楽をLouis Laverty、Ronald Hedlund、オーケストラ指揮をDonald Schleicher、作曲をStefan Young各氏に師事。

垂水区音楽協会副会長、神戸市混声合唱団副指揮者、神戸女学院大学コーラス部技術顧問、上智大学グリークラブOB合唱団常任指揮者。大阪教育大学、甲南女子大学非常勤講師。日本合唱指揮者協会会員。



指揮者 栗原 寛

1979年東京生まれ。早稲田大学第一文学部日本文学専修卒業。在学中、早稲田大学合唱団にて学生指揮者・ピアニストを務め、卒業後は、故辻正行氏のもと、TCF (Tsuji Chorus Family) にて研鑽を積む。合唱指揮・指導、各地の合唱祭やコンクールの講評・審査員を中心に、演劇・ライブ出演、作詞・訳詞、短歌の創作など、幅広く活動。東京パフォーマンスドール出身の大藤史との合唱曲制作ユニット「ふみくり」の作品や、相澤直人、田中達也、なかにしあかね、信長貴富、森山至貴ほか各氏との合唱作品が出版されている。舞台『伯爵夫人の相続人』（セルジュ役、リーガロイヤルホテル東京主催、杜けあき主演、「タカラヅカ・スカイ・ステージ」にて放送）、『義弘と義久一女心と関ヶ原一』（葵新丸役、SPPT テエイパーズハウス）等に出演。2022年9月、上智大学女声OG合唱団の指揮者に就任。



ピアニスト 中島 由紀

桐朋学園大学を卒業後、フランスリヨン国立高等音楽院のピアノ科及び室内楽科の第三課程においてディプロマを取得。1990年第二回宝塚ベガコンクールピアノ部門第1位受賞。1997年、フランスのモーリス・ラヴェルアカデミーにて最優秀ピアニスト賞受賞。東京芸術大学の管楽器科伴奏員を勤める(2001~2009年)など、伴奏、室内楽の分野でも国内外のアーティストと幅広い演奏活動を行いつつ、ソロ活動にも力を注いでいる。



団内指揮者 篠崎 新一

1994年、上智大学経済学部経済学科卒業。埼玉県立川越高校在学中から男声合唱に親しみ、大学ではグリークラブに所属して学生指揮者を務めた。指揮法を北村協一氏、発声法を移川澄也氏に師事。卒業後は会社員生活の傍ら、上智大学グリークラブ第60回記念定期演奏会をはじめ、北村協一メモリアルコンサートMISSION、OB合唱団Concert2011、2015、2017、新月会(関西学院グリークラブOB)や南山大学メルクワイヤーOBとの交歓演奏会、Around Singers The Finalにおいて指揮者を務める。現在、上智大学グリークラブOB合唱団、ソフィア・ヴォイス・アンサンブル(S.V.E)、男声合唱団東京リーダーターフェル1925で団内指揮者を務めている。

OB合唱団 メンバー

Top Tenor

佐野 鏡治 1964
山田三千夫 1965
中尾 照夫 1969
西 正央 1978
高橋龍之介 1979
石黒 徹 1985
米田 豊 1987
吉田 建樹 1987
成田 悟 1987
高山 泰 1990
待井 欣一 1992

Second Tenor

荒井 信行 1965
高木 武良 1965
浅見 博文 1967
森嶋 茂樹 1982
住谷 史雄 1984
高畑 基宏 1984
金子 澄人 1992
鈴木 飛鳥 1995
府瀬川聖大 2020

Baritone

浜中 勝 1964
荒川 健 1969
高橋 武 1971
上田 哲也 1972
難波江隆一 1973
田添 彰 1975
高山 和夫 1976
守 和男 1976
細田 裕一 1984
篠崎 新一 1993
小倉 充朗 1996
川村 大介 1998
角田 俊祐 2020

Bass

田中 立夫 1960
加藤泰二郎 1962
土谷 肇明 1965
齊藤 久志 1976
高橋 幸雄 1976
倉沢 正樹 1980
大河内一男 1983
佐藤 匠 1988
渋谷 一郎 1989
伊藤 良弘 1992
白鳥 宗幸 2020
藤塚慎之介 2022

会計や法律、ICT等の高度な専門性を
駆使した情報サービスで日本経済と
地域社会の発展に寄与していくこと。
それがTKCの願いです。

株式会社TKC 〒162-8585 東京都新宿区揚場町2-1 軽子坂MNビル5F ☎0120-860-316 <https://www.tkc.jp/>

私たちはリユース事業を通して、
持続性のある社会の発展に貢献してまいります。

経営理念
「勇気を持って挑戦し、変革することにより、
社会とお客様と社員と会社に、真の利益をもたらそう」

リユース事業 栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県・千葉県 計65店舗運営

HARD-OFF **BOOK-OFF** **OFF HOUSE** **Garage OFF** **Hobby OFF**

株式会社ヌマニウコーポレーション
栃木県下野市下古山128-1

代表取締役会長 沼生 進
代表取締役社長 沼生 隆